



東証スタンダード市場
証券コード 9265

2024年 5月期 第1四半期 決算説明資料

連結累計期間：2023年6月1日～2023年8月31日

2023年9月29日発表基準

ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社



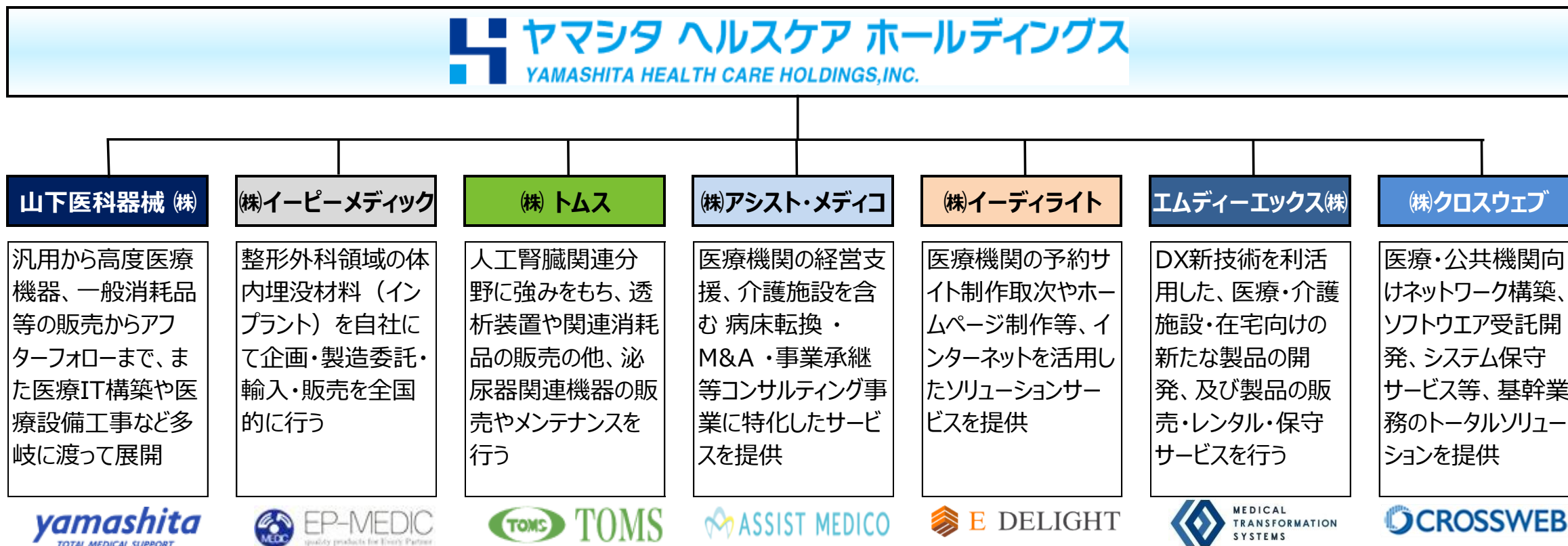
【会社概要】



会 社 名	ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社
本 社 所 在 地	福岡市博多区下川端町 2 番 1 号 博多座・西銀ビル10階
資 本 金	4億9,402万5,000円
事 業 内 容	医療機器および関連商材の販売を主とするグループ事業 会社7社の経営管理、およびそれに付帯する業務
代 表 者	代表取締役 執行役員 社長 山下尚登
上 場 市 場	東京証券取引所 スタンダード市場
証 券 コ ー ド	9265
決 算 期	5月



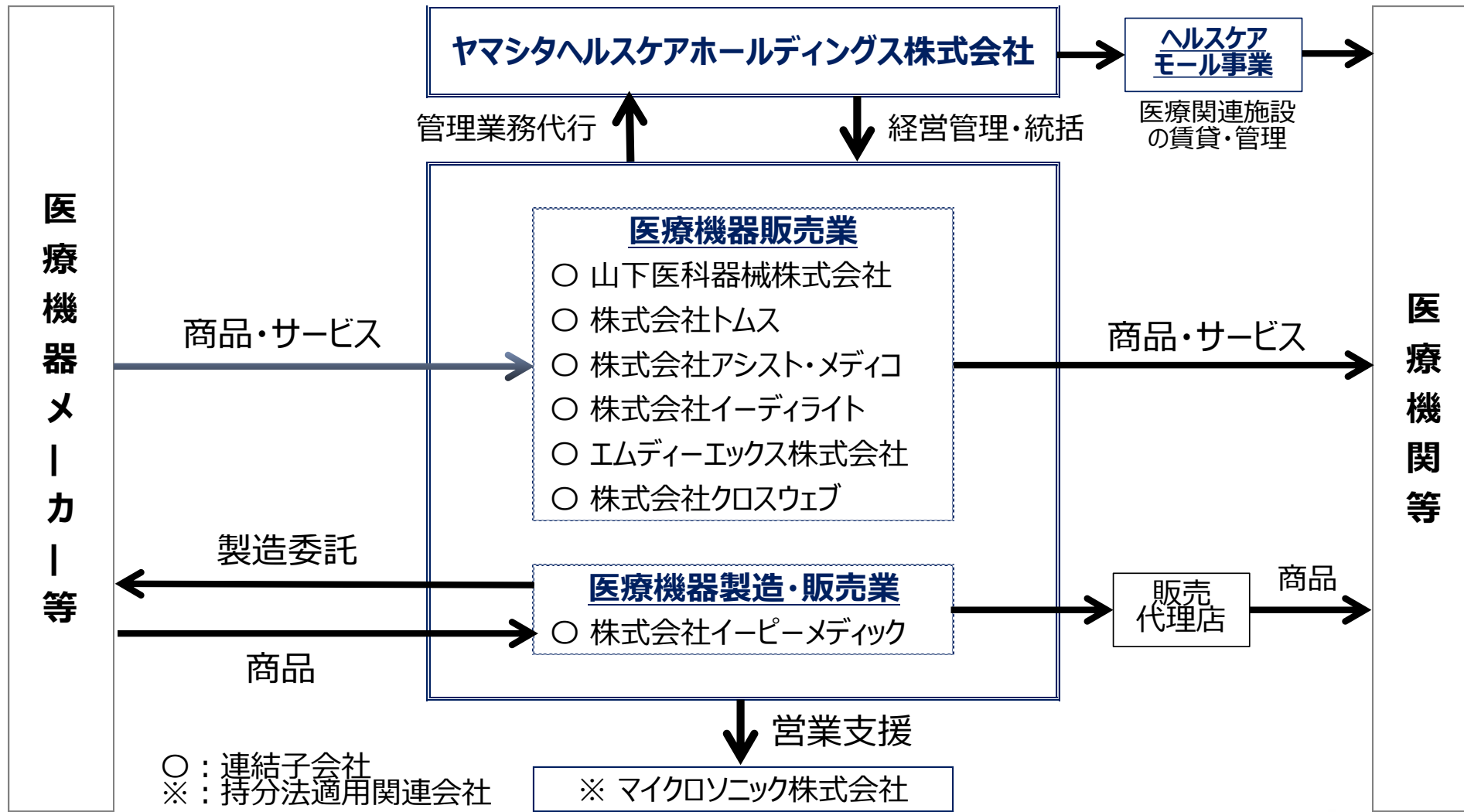
【グループ概要】



上記以外に、エコーを活用した製品開発に強みを持つ持分法適用会社「株式会社マイクロソニック」があり、これらグループ各社のシナジーを活かしヘルスケア領域全般の課題解決に取り組んでいます。



【グループ事業系統図】





【グループ事業拠点】



山下医科器械

佐賀支社・武雄営業所・唐津営業所・TMSセンター・鳥栖物流センター・鳥栖SPDセンター

山下医科器械

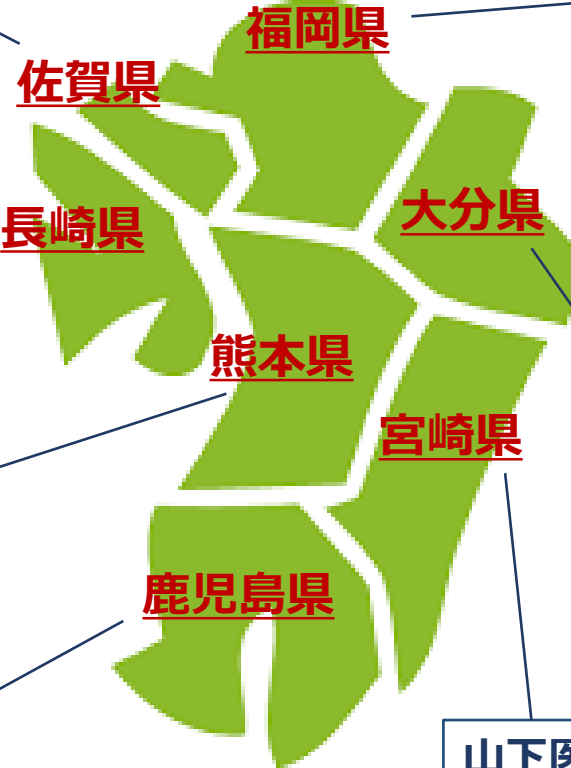
佐世保本社・佐世保支社・長崎支社・長崎中央営業所・島原営業所・五島営業所・対馬営業所・長崎物流センター

山下医科器械

熊本支社・八代営業所・天草連絡所
トムス 熊本営業所

山下医科器械

鹿児島支社・奄美連絡所
トムス 鹿児島営業所



ヤマシタヘルスケアHD 本社

山下医科器械

福岡本社・福岡支社・北九州支社・筑後支社・福岡西営業所・筑豊営業所・大牟田営業所・メディアプラザ・福岡SPDセンター・医療環境センター

イーピーメディック 本社

トムス 本社・福岡営業所・北九州営業所

アシスト・メディコ 本社

イーディライト 本社

エムディーエックス 本社

クロスウェブ 本社

山下医科器械

大分支社・中津連絡所

広島県

ヤマシタヘルスケアHD 東手城ヘルスケアモール

トムス 中国営業所

東京都

エムディーエックス 東京オフィス
マイクロソニック 本社

『地域のヘルスケアに貢献する』

当社グループの使命は、ヘルスケア領域に関わる一員として、医療が安心・安全に、患者様や要介護者などへ届けられるよう、お客様である医療機関をはじめとするヘルスケア業界をサポートすることです。当社グループは、「専門性」と「総合性」を兼ね備えたヘルスケアサポート企業となり、地域のヘルスケアの発展に貢献します。



【目次】

1. 2024年5月期 第1四半期業績の概況

2. 事業分野別概要

3. 今期の見通し

4. 当社グループに関するご案内



【注記：業績概況の前に】



当社は「**収益認識に関する会計基準**」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を、2022年5月期より適用しております。

2021年5月期以前の売上高数値は、旧会計基準に基づいた数値によるもので、2022年5月期以降の売上高数値と単純に比較することができません。この点ご理解いただきますよう、お願いいたします。

なお、営業利益、経常利益、および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、当該会計基準等適用による影響はございません。



【第1四半期 連結業績（2024年5月期）】



(単位：百万円)

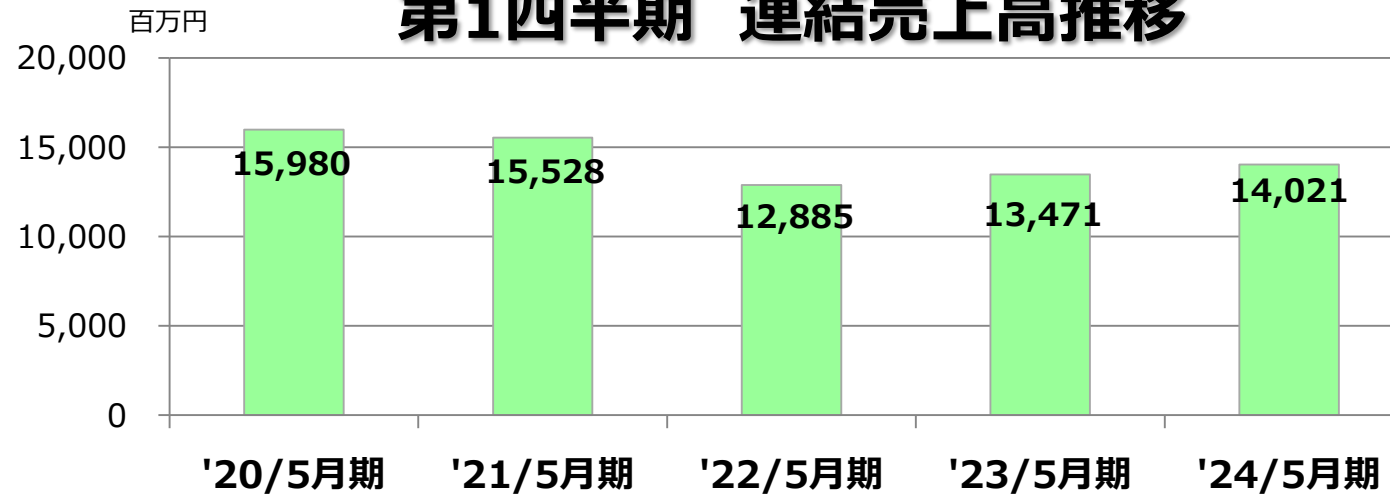
	前 第1四半期 連結累計期間	当 第1四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比 (%)
売上高	13,471	14,021	550	104.1%
売上総利益	1,846	1,859	13	100.7%
販売費及び一般管理費	1,586	1,663	77	104.9%
営業利益	259	196	△ 63	75.7%
経常利益	274	213	△ 61	77.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	165	162	△ 3	98.2%



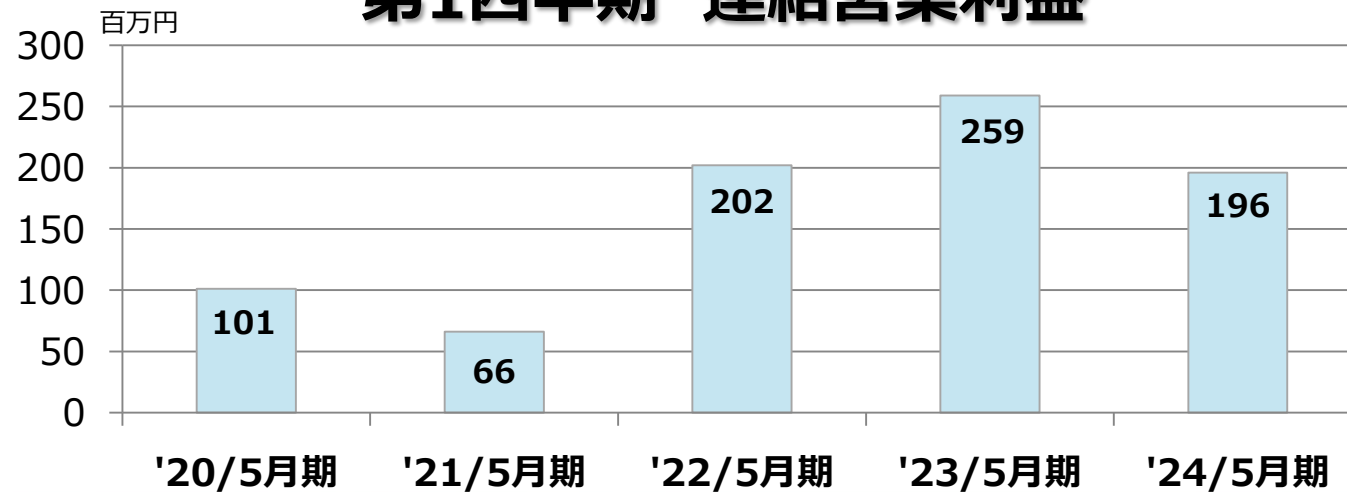
【第1四半期 連結業績（2024年5月期）】



第1四半期 連結売上高推移



第1四半期 連結営業利益

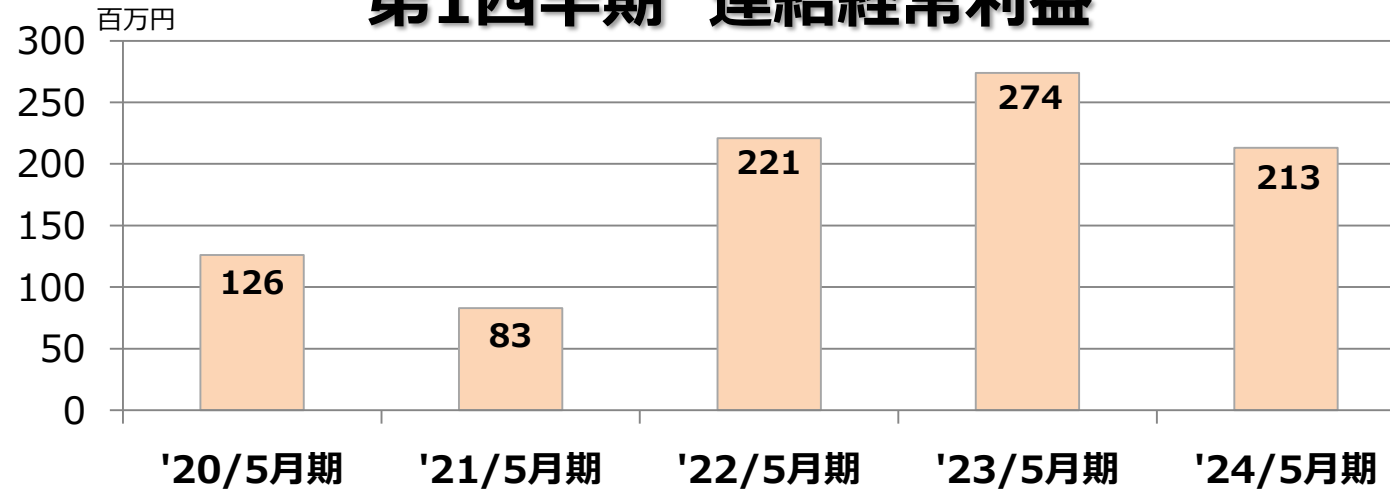




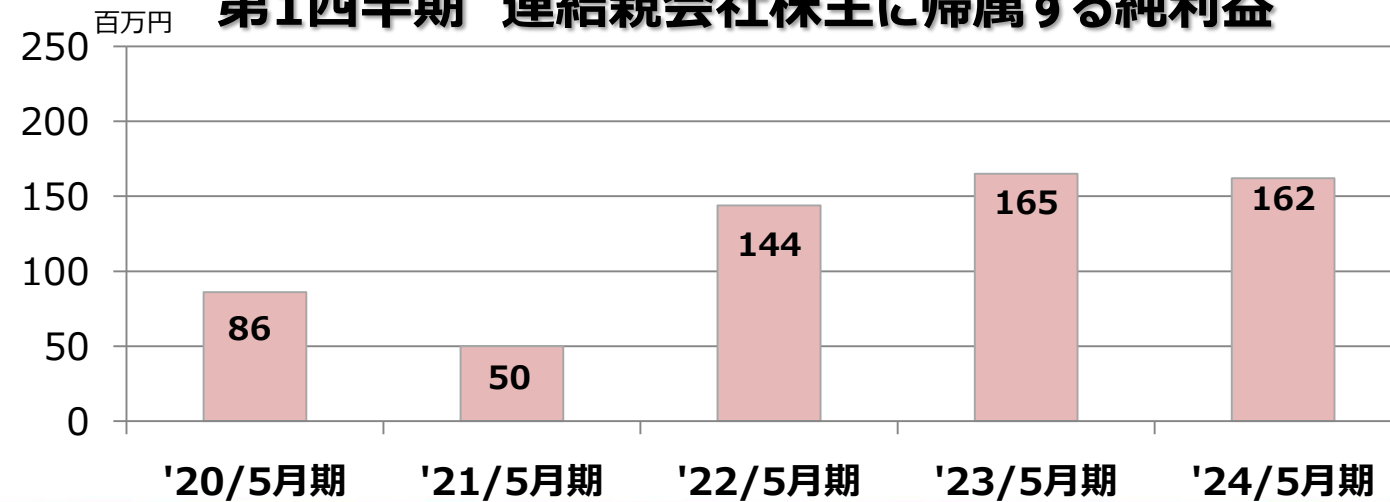
【第1四半期 連結業績（2024年5月期）】



第1四半期 連結経常利益



第1四半期 連結親会社株主に帰属する純利益

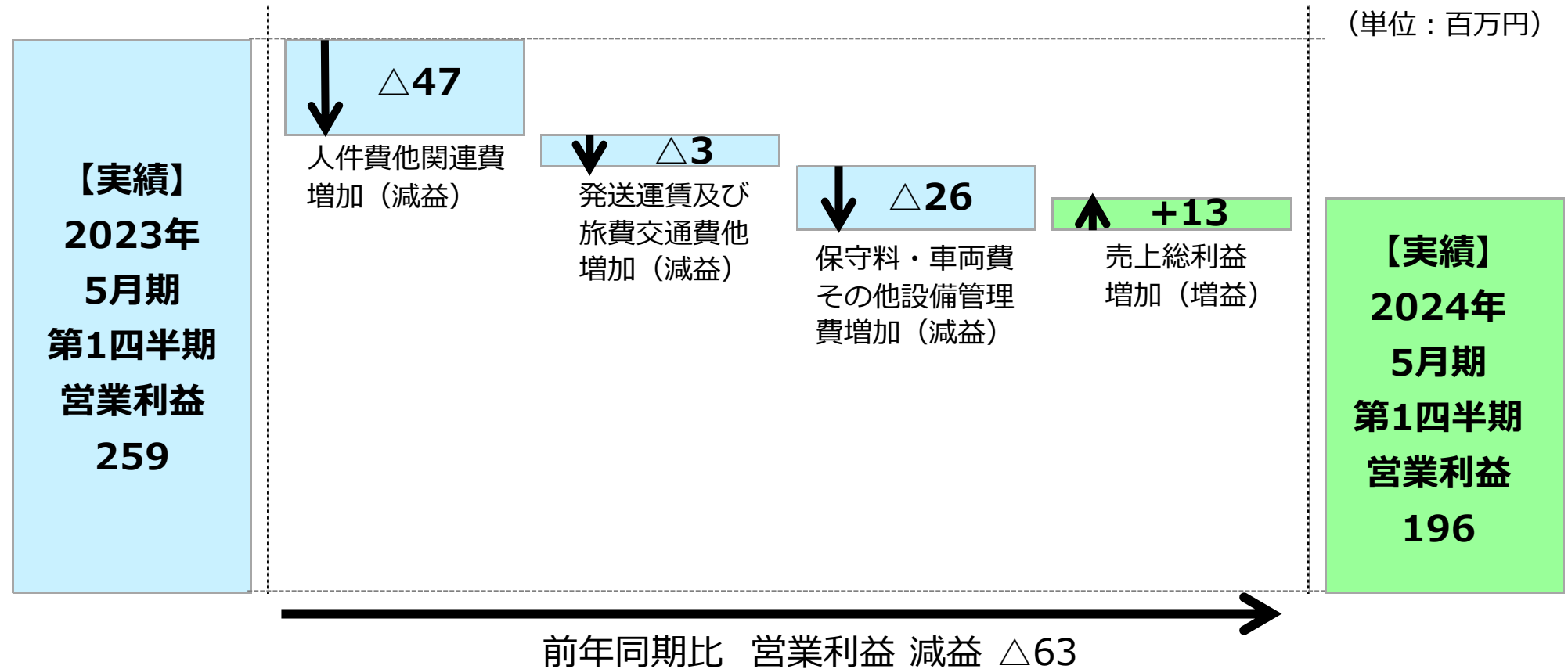




【第1四半期 連結業績（2024年5月期）】



➤ 前年同期比 営業利益 減益の要因





【目次】

1. 2024年5月期 第1四半期業績の概況

2. 事業分野別概要

3. 今期の見通し

4. 当社グループに関するご案内



【第1四半期 連結業績（2024年5月期）】



各セグメント業績

区分		前 第1四半期 連結累計期間		当 第1四半期 連結累計期間		増減額 (百万円)	前年同期比 (%)
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
① 医療機器販売業	一般機器分野	1,435	10.7%	1,507	10.7%	71	105.0%
	一般消耗品分野	5,899	43.8%	6,159	43.9%	259	104.4%
	低侵襲治療分野	3,411	25.3%	3,425	24.4%	14	100.4%
	専門分野	2,428	18.0%	2,608	18.6%	179	107.4%
	情報・サービス分野	270	2.0%	296	2.1%	26	109.6%
	小計	13,446	99.8%	13,997	99.8%	551	104.1%
② 医療機器・製造販売業		71	0.5%	73	0.5%	2	102.8%
③ 医療モール事業		16	0.1%	17	0.1%	1	106.3%
④ セグメント間取引		△ 62	-0.5%	△ 66	-0.5%	△ 3	106.5%
合計 ①+②+③+④		13,471	100%	14,021	100%	551	104.1%



各セグメント業績要因

医療機器販売業 区 分		連結売上高 (百万円)	要 因
① 医療機器販売業	一般機器分野	1,507	一般医療機器備品やMRI、CT等の画像診断機器や放射線診断装置及び超音波診断装置の売上による
	一般消耗品分野	6,159	汎用消耗品、感染対策消耗品及び手術関連消耗品の売上による
	低侵襲治療分野	3,425	電子内視鏡手術システム等の内視鏡備品や、腹腔鏡システム等のサージカル備品、血管内治療、内視鏡関連消耗品の売上による
	専門分野	2,608	透析関連機器や整形外科関連の売上による
	情報・サービス分野	296	設備保守メンテナンスの売上による
小 計		13,997	
②医療機器・製造販売業		73	主としてグループ開発製品である整形外科用インプラントの製造・販売による
③医療モール事業		17	主として賃料収入による
④セグメント間取引		△ 66	
合計①+②+③+④		14,021	



【目次】

1. 2024年5月期 第1四半期業績の概況
2. 事業分野別概要
- 3. 今期の見通し**
4. 当社グループに関するご案内



【今期業績の見通し（2024年5月期）】



(百万円)

	2024年5月期 期末予想	2024年5月期 第1四半期時点	2024年5月期 進捗率
売 上 高	54,215	14,021	25.9%
営 業 利 益	641	196	30.6%
経 常 利 益	682	213	31.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	464	162	34.9%

当社グループでは、2024年5月期を最終年度とする中期経営計画の達成に向けて今期業績に達成のために、次の7つの重点施策に取り組みます。



今期業績達成のための重点施策

①グループの一体化と戦略機能の強化

- ・当社と事業会社間において、迅速な情報収集や情報の共有および相互補完を図る
- ・当社は事業会社が本業に専念できる環境を構築する
- ・グループ全体の事業収益を継続的に拡大し、持続成長可能な推進体制を構築する
- ・グループ経営機能の明確化を図る
- ・グループ内の経営資源の効率的な運用を進め、収益力を向上する





今期業績達成のための重点施策

②重点事業領域の拡充

- ・新型輸液装置のレンタル、医療機関向け I C T インフラサービス、注射調剤・監査支援システム、乳がん検査デバイスなど更なる市場への浸透を図る
- ・外部企業とのアライアンスを含め、新規事業分野への投資を積極的に行う



自然落下制御式輸液装置
FLOWSIGN FS-03W



院内ネットワーク構築支援
NTT東日本との協業



注射薬・医療材料認識システム
iMRS



乳がん検査デバイス
マンモエコー



今期業績達成のための重点施策

③人的資本経営の実践

- ・グループ7社の人材情報を統合的にマネジメントする体制を構築する
- ・採用から、研修、キャリア形成を一体的に捉える戦略的な人事管理体制の推進を図る
- ・多様なカリキュラムによる研修を実施し、事業を支える人材育成に取り組む
- ・従業員が健康的に働くことができる職場環境の整備に努める
- ・健康経営を積極的に実践し、組織の活性化を図る

④物流体制の更なる強化

- ・物流体制の維持に万全を期し、医療資材の安定供給を確保する
- ・グループ物流ネットワークを有効的に活かす
- ・物流の更なる効率化と顧客対応のスピードアップにより、物流面における競争力強化を図る



今期業績達成のための重点施策

⑤デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

- ・ビジネスモデルや業務プロセス、企業文化の改革を行う
- ・当社グループの企業価値を高めるツールとしてDXを推進する

⑥ガバナンスと内部統制の強化

- ・当社グループは、法令遵守はもとより、企業倫理への取り組みの重要性を認識する
- ・変動する企業環境に対応した迅速な経営意思決定と経営の健全性向上を図る
- ・ステークホルダーとの良好な関係を築く
- ・法律上の機能制度を一層強化・改善・整備する
- ・与信管理、債権管理の強化を図る
- ・迅速かつ正確な情報開示に努め、幅広い情報公開により、経営の透明性を高める



今期業績達成のための重点施策

⑦ESG/SDGs視点での経営基盤の強化

- ・当社グループは、環境的・社会的・経済的側面に配慮する
- ・地域とともにサステナブルな社会を実現し、企業価値向上を目指すことを重要課題とする
- ・ESG基本方針をもって、経営の推進やステークホルダー皆様に対する情報開示を行う





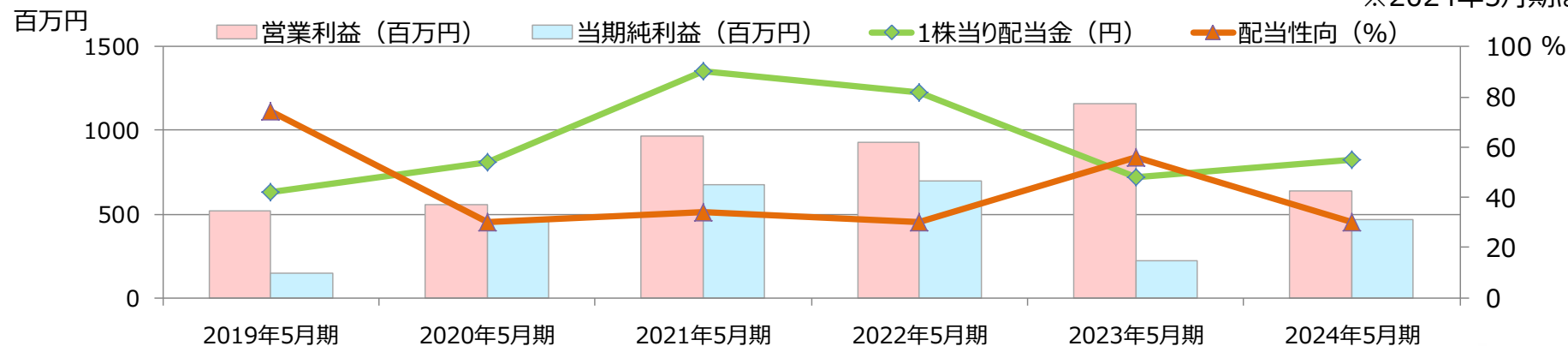
配当政策

利益配分の基本方針：将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定かつ継続的な配当を実施いたします。

配当水準の考え方：連結配当性向30%を基本的な基準としております。

	2019年5月期	2020年5月期	2021年5月期	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期
1株当り配当金 (円)	42	54	90	82	48	55
営業利益 (百万円)	522	560	968	930	1,156	641
当期純利益 (百万円)	144	459	678	696	219	464
配当性向 (%)	74.2	30.0	33.9	30.1	55.9	30.3

※2024年5月期は予想





【目次】

1. 2024年5月期 第1四半期業績の概況
2. 事業分野別概要
3. 今期の見通し
- 4. 当社グループに関するご案内**



グループ会社紹介1

株式会社イーピーメディック

同社は、医療機器の製造販売および海外製品の輸入を行っています。主に、整形外科領域の体内埋没材料（インプラント）を自社にて企画、製造委託、輸入、販売しています。

高齢化社会に伴い、今後10～20年は手術適応症例の増加が見込まれています。同社では、日本人に適した各種インプラントの開発を進め、更なる手術手技の簡略化と適合性により、患者様のQOL向上に貢献しています。

今後は、欧州各国を中心に輸入を強化することで、製品ラインナップを充実し、グループ会社の付加価値の拡大を目指します。



アレクサネイルシステム
豊富なサイズバリエーションにて
様々な症例への対応可能



グループ会社紹介2

株式会社トムス

同社は、当社グループで最も透析分野に強みをもっています。透析装置、透析消耗品、腹膜透析、結石破碎装置、ステントなどの販売およびメンテナンスを行っています。絶えず最先端の医療に目をむけ、現場にあった機器の提案、供給およびメンテナンスを通じて、お客様の多様で専門的なニーズにお応えしています。



透析液供給装置



患者監視装置



ダイアライザ血液透析器

※残る当社グループ事業会社の概要については、第2四半期、第3四半期決算説明資料にてご案内いたします。



【当社グループに関するご案内】



株主優待制度

〔対象となる株主様〕

毎年5月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された、1単位（100株）以上を保有する株主の皆様を対象に、年1回（株主総会後8月下旬）、株主優待を実施しております。

〔優待の内容〕

保有株式数および継続保有期間に応じて優待品を贈呈いたします。

（当社オリジナルクオカード）

保有株式 / 保有期間	1年未満	1年以上3年未満 ※1,3	3年以上 ※2,3
100～999株	500円相当	1,000円相当	1,500円相当
1,000～1,999株	1,000円相当	2,000円相当	3,000円相当
2,000株以上	1,500円相当	3,000円相当	4,500円相当



- ※1. 継続保有期間の「1年以上」とは、毎年5月31日現在の株主名簿に、同一株主番号にて連続して2回以上記載または記録されることとします。
- ※2. 継続保有期間の「3年以上」とは、毎年5月31日現在の株主名簿に、同一株主番号にて連続して4回以上記載または記録されることとします。
- ※3. 1年以上継続保有された株主様へのクオカード贈呈額は、当年5月31日の保有株式数を基準といたします。

※証券会社の貸株サービスをご利用の株主様は、株主優待の対象から外れる場合がございますので、詳しくはご利用の証券会社にお尋ねください。



本資料は、当社の事業内容等につきご説明するために、現時点で入手できる情報に基づき、当社が作成したものです。今後の業績等については、様々な要因によって計画数値と異なる結果となる可能性があります。

投資を行う際には、投資家ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。

お問い合わせ先

ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社 経営企画室 総務課

T E L : 092-402-2922 F A X : 092-402-2962

E - M A I L : legal@yamashitaika.co.jp

U R L : <https://www.yhchd.co.jp/>



←**当社からのメールの配信を希望される方はこちら**

三菱UFJ信託銀行メール配信サービス RIMSNET よりご登録下さい。
登録後、当社が開示資料をホームページに掲載した場合、速やかに
ご案内が届きます。